

2023年12月 全国百貨店売上高概況

2024年1月25日

I. 概況

1. 売上高総額	6,465億円余
2. 前年同月比(増減率)	5.4%(店舗数調整後/22か月連続プラス)
3. 調査対象百貨店	72社 180店(2023年11月対比±0店)
4. 総店舗面積	4,678,842㎡(前年同月比:-3.3%)
5. 総従業員数	50,866人(前年同月比:-6.4%)
6. 3か月移動平均値	5-7月 7.4%、6-8月 9.0%、7-9月 9.8%、 (店舗数調整後) 8-10月 8.8%、9-11月 7.5%、10-12月 6.2%

[参考] 2022年12月の売上高増減率は4.0%(店舗数調整後)

【特徴】

12月の売上高は5.4%増、入店客数4.6%増と、共に22か月連続のプラスとなった。新型コロナ5類移行後、初の年末商戦は、外出機会の増加を背景に各社企画の催事等が活況だった他、増勢が続くインバウンドも売上全体を押し上げた。高付加価値商材と衣料品、化粧品が好調に推移した。コロナ前の2019年比でも3.2%増と業績回復が進んでいる。

顧客別では、円安効果などからインバウンドが122.6%増(21か月連続/シェア7.4%)の477億円と、3か月連続で単月としての過去最高額(前月394億円)を更新し、2019年比でも前月より7.4ポイントアップの58.4%増となった。国内市場も1.2%増(22か月連続/シェア92.6%)と堅調で、2019年比(3か月連続/0.4%増)においてもプラス基調が続いている。

地区別では、9地区で前年実績を超えた大都市(10都市/7.4%増/27か月連続)が、インバウンド効果などから好調を維持したが、4地区で前年割れとなった地方(10都市以外の7地区/0.5%減/2か月ぶり)はマイナスに転じた。

商品別では、主要5品目のうち4品目で前年をクリアし、この内、ラグジュアリーブランドを中心とした身のまわり品と雑貨はコロナ前の実績も超えた。国内外共に好調だった化粧品は、クリスマス需要もあり高伸した(17.0%増)。主力の衣料品は、天候与件からコートが苦戦したが、ジャケットやニットなどが動き、婦人服・洋品は二桁伸びを示した。食料品は、価格高騰の影響などもあり前年実績に届かなかったが、菓子は引き続きギフト需要が好調だった他、クリスマスケーキも堅調で前年をクリアし、コロナ前の実績も超えた。

2023年年間売上高は既存店ベース(店舗数調整後)で9.2%増(3年連続/5兆4,211億円)、2019年比では3.0%減と、ほぼコロナ前の水準まで戻している。インバウンドは204.8%増の3,484億円と、調査開始以来、過去最高額(2019年年間/3,461億円)を更新した。

【要因】

(1) 天候：気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり(一部抜粋)

◇全国的に気温の変動が大きく、寒気が流れ込んだ時期には、北・東・西日本日本海側で大雪となった所があった。降水量は、東日本日本海側で多く、北・東日本太平洋側と北・西日本日本海側では少なかった。日照時間は、冬型の気圧配置や高気圧の影響で晴れた日が多かった東・西日本太平洋側が多かった。

(2) 営業日数増減 31.0日(前年同月比 ±0.0日)

(3) 土・日・祝日の合計 10日(〃 日曜1日増)

(4) 入店客数増減(回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数106店舗)

①増加した：64店、②変化なし：33店、③減少した：9店

(5) 12月歳時記(年末商戦(歳暮、クリスマス、年末年始商材))の売上(同上/有効回答数76店舗)

①増加した：18店、②変化なし：46店、③減少した：12店

全国百貨店 売上高速報 2023年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	646,521,030	100.0	5.4 (5.1)
10都市	493,424,489	76.3	7.4
札幌	19,022,073	2.9	10.8
仙台	9,059,900	1.4	2.4
東京	187,765,337	29.0	6.2
横浜	38,967,410	6.0	1.3
名古屋	45,468,474	7.0	9.1
京都	29,205,418	4.5	8.7
大阪	107,313,844	16.6	11.4
神戸	17,986,497	2.8	6.8
広島	10,287,465	1.6	-8.3
福岡	28,348,071	4.4	12.7
10都市以外の地区	153,096,541	23.7	-0.5 (-1.7)
東北	5,476,746	0.8	-7.9
関東	67,860,155	10.5	-0.7 (-2.3)
中部	11,983,477	1.9	2.1
近畿	22,816,004	3.5	0.2
中国	11,758,869	1.8	-1.1
四国	7,948,679	1.2	1.7
九州	25,252,611	3.9	-0.7

注) 2023年2月より、北海道の1店舗を地区区分10都市の札幌に合算しております。

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	646,521,030	100.0	5.4 (5.1)
紳士服・洋品	33,750,387	5.2	-0.3 (-0.6)
婦人服・洋品	107,430,990	16.6	11.4 (11.2)
子供服・洋品	8,139,190	1.3	3.6 (3.1)
その他衣料品	7,639,985	1.2	-7.9 (-8.2)
衣 料 品	156,960,552	24.3	7.2 (6.9)
身のまわり品	102,637,076	15.9	13.9 (13.4)
化粧品	49,981,542	7.7	17.0 (16.6)
美術・宝飾・貴金属	52,894,892	8.2	6.9 (6.8)
その他雑貨	16,962,144	2.6	-1.9 (-2.1)
雑 貨	119,838,578	18.5	9.4 (9.2)
家 具	5,098,019	0.8	5.5 (5.2)
家 電	1,320,425	0.2	1.0 (1.0)
その他家庭用品	13,548,547	2.1	-1.9 (-2.1)
家 庭 用 品	19,966,991	3.1	0.1 (-0.1)
生 鮮 食 品	37,986,064	5.9	-2.3 (-2.7)
菓 子	69,240,523	10.7	4.1 (3.8)
惣 菜	51,293,077	7.9	-0.9 (-1.1)
その他食料品	58,103,567	9.0	-4.9 (-5.4)
食 料 品	216,623,231	33.5	-0.7 (-1.1)
食 堂 喫 茶	12,246,878	1.9	8.8 (8.8)
サ ー ビ ス	4,177,408	0.6	-13.4 (-13.4)
そ の 他	14,070,316	2.2	8.3 (8.0)
商 品 券	14,741,616	2.3	-7.0 (-7.2)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

Ⅱ. 地区別の動き

1. 10都市売上動向	7.4% (27か月連続プラス)
2. 10都市以外の地区売上動向	-0.5% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス)

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比 (増減率)	寄与度	トレンド
10都市	7.4	5.6	27か月連続プラス
札幌	10.8	0.3	22か月連続プラス
仙台	2.4	0.0	3か月連続プラス
東京	6.2	1.8	28か月連続プラス
横浜	1.3	0.1	2か月連続プラス
名古屋	9.1	0.6	27か月連続プラス
京都	8.7	0.4	27か月連続プラス
大阪	11.4	1.8	27か月連続プラス
神戸	6.8	0.2	22か月連続プラス
広島	-8.3	-0.2	4か月連続マイナス
福岡	12.7	0.5	27か月連続プラス
10都市以外の地区	-0.5	-0.1	2か月ぶりマイナス
東北	-7.9	-0.1	4か月連続マイナス*
関東	-0.7	-0.1	2か月ぶりマイナス
中部	2.1	0.0	3か月連続プラス
近畿	0.2	0.0	6か月連続プラス
中国	-1.1	-0.0	3か月連続マイナス*
四国	1.7	0.0	3か月ぶりプラス
九州	-0.7	-0.0	2か月ぶりマイナス

(注1) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行した。(2005年までは6大都市)

(注2) 2023年2月より、北海道の1店舗を地区区分10都市の札幌に合算した。

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は食料品を除く4品目でプラスとなり、身のまわり品は二桁増となった。その他の品目は、化粧品が22か月連続、美術・宝飾・貴金属が35か月連続、菓子が28か月連続でプラスとなった一方、紳士服・洋品が13か月ぶり、生鮮食品が6か月ぶりにマイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比 (増減率)	寄与度	トレンド
総額	5.4	—	22か月連続プラス
紳士服・洋品	-0.3	-0.0	13か月ぶりマイナス
婦人服・洋品	11.4	1.8	22か月連続プラス
子供服・洋品	3.6	0.0	2か月連続プラス
その他衣料品	-7.9	-0.1	2か月ぶりマイナス
衣料品	7.2	1.7	22か月連続プラス
身のまわり品	13.9	2.0	27か月連続プラス
化粧品	17.0	1.2	22か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	6.9	0.6	35か月連続プラス*
その他雑貨	-1.9	-0.1	21か月ぶりマイナス*
雑貨	9.4	1.7	27か月連続プラス
家具	5.5	0.0	2か月連続プラス
家電	1.0	0.0	2か月ぶりプラス
その他家庭用品	-1.9	-0.0	2か月ぶりマイナス
家庭用品	0.1	0.0	2か月連続プラス
生鮮食品	-2.3	-0.1	6か月ぶりマイナス*
菓子	4.1	0.4	28か月連続プラス*
惣菜	-0.9	-0.1	2か月ぶりマイナス*
その他食料品	-4.9	-0.5	4か月連続マイナス*
食料品	-0.7	-0.3	3か月ぶりマイナス
食堂喫茶	8.8	0.2	22か月連続プラス
サービス	-13.4	-0.1	2か月ぶりマイナス
その他	8.3	0.2	21か月連続プラス
商品券	-7.0	-0.2	10か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

全国百貨店 売上高速報 2023年1月～2023年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
全国	5,421,133,689	100.0	9.2 (8.8)
10都市	4,115,898,449	75.9	11.8 (11.7)
札幌	147,864,394	2.7	12.1 (12.1)
仙台	72,802,357	1.3	4.0
東京	1,607,014,004	29.6	10.8
横浜	331,953,920	6.1	3.4
名古屋	380,842,431	7.0	11.2
京都	241,674,518	4.5	15.3
大阪	876,477,606	16.2	17.4
神戸	139,417,764	2.6	12.0
広島	91,437,928	1.7	0.1 (-3.1)
福岡	226,413,527	4.2	16.5
10都市以外の地区	1,305,235,240	24.1	1.7 (0.7)
北海道	1,377,982	0.0	48.1 (-74.6)
東北	52,404,716	1.0	-4.0 (-4.8)
関東	582,965,893	10.8	1.0 (-0.4)
中部	95,567,378	1.8	2.8
近畿	193,104,627	3.6	3.2
中国	102,744,282	1.9	0.8
四国	67,335,953	1.2	3.6
九州	209,734,409	3.9	3.0

注) 北海道は2023年1月までの増減率(2店舗)、2月より、北海道の1店舗を地区区分10都市の札幌に合算しております。

第2表 商品別売上高

商品別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	5,421,133,689	100.0	9.2 (8.8)
紳士服・洋品	296,522,791	5.5	7.6 (7.3)
婦人服・洋品	992,469,478	18.3	13.1 (12.9)
子供服・洋品	89,323,280	1.6	0.3 (-0.2)
その他衣料品	79,748,530	1.5	-2.2 (-2.5)
衣 料 品	1,458,064,079	26.9	10.1 (9.9)
身のまわり品	888,579,538	16.4	17.0 (16.5)
化粧品	441,598,214	8.1	16.7 (16.4)
美術・宝飾・貴金属	492,815,304	9.1	9.0 (8.9)
その他雑貨	158,182,067	2.9	5.3 (4.9)
雑 貨	1,092,595,585	20.2	11.4 (11.2)
家 具	49,323,408	0.9	2.3 (1.9)
家 電	17,212,350	0.3	9.1 (9.1)
その他家庭用品	122,120,701	2.3	1.4 (1.1)
家 庭 用 品	188,656,459	3.5	2.3 (2.0)
生 鮮 食 品	246,179,149	4.5	0.0 (-0.7)
菓 子	466,323,717	8.6	7.8 (7.5)
惣 菜	343,071,736	6.3	2.5 (2.2)
その他食料品	427,383,864	7.9	0.4 (-0.1)
食 料 品	1,482,958,466	27.4	3.0 (2.6)
食 堂 喫 茶	127,850,124	2.4	18.7 (18.5)
サ ー ビ ス	47,313,851	0.9	-5.9 (-6.1)
そ の 他	135,115,587	2.5	13.1 (12.8)
商 品 券	91,891,340	1.7	-5.8 (-6.1)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

お問い合わせは、日本百貨店協会 橘・長柴 まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>